

種別	区分	累計	
		11月	本年 昨年
発生件数	51	526	538
死者	0	14	7
重傷者	4	41	42
軽傷者	63	584	639

所 役 報 課
市 部 廣 報
口 企 中 央 印 刷 社
山 企 中 央 印 刷 社
行 集 刷
発 編 印



師走の山口デー 買い物客で にぎわう商店街

あわただしい師走に入り六日から九日間、山口商工会議所主催の恒例、冬の「山口デー」が行われました。

今年は、目標額九億円を目ざして、「この冬楽しく、あたたかい景品いっぱい」をキャッチフレーズに、中市、米屋町、道場前など八商店街三百店と大手スーパー、デパートなどが一緒になって、隣接市町村からも客を呼ぼうと工夫を凝らして大商戦を展開、初日から多くの買い物客でにぎわいました。

(写真は、十二月六日買い物客でにぎわう商店街)

保母・幼稚園教諭

市職員募集

申し込み期限
12月26日

・職種・採用予定人員
保母・幼稚園教諭。若干人
・受験資格
昭和三十一年四月二日から三十六年四月一日までに生まれ、保母・幼稚園教諭二級免許以上をあわせもつた人(来年三月までに取得する見込みの人を含む)
・一次試験
昭和五十六年二月一日、山口市中央公民館で教養・専門・適性試験
・受験手続き
「受験申込書」に必要事項を記入し、十二月十六日から十二月二十六日(必着)までに山口市役所職員課(龜山町二一電二二四一一)へお申し込みください。

申込書は、職員課または各出張所にあります。(郵便請求の場合は六十円切手をはった返信用封筒を同封のこと)

文化・行政の拠点

南部地域センターを建設したい

堀市長が市政概況報告



市政概況を報告する堀市長

基本構想に明記しておりますように、南部地区に文化・行政の拠点となる地域センターの建設を計画しております。

その位置は、交通条件等からして、名田島の山口市消防署南出張所付近が適当と考え、たまたま昭和五十六年度から事業の実施が予定されている県営ほ場整備事業の中で用地を確保したいと考えております。

今後とも、施設の内容、規模などを十分検討するとともに、地権者や地域の方々と協議を進め、事業の推進に鋭意努力する所存です。

南部地域センターの建設

昭和五十五年第五回市議会定例会は、十二月二日開会し、十六日までの会期で開かれています。

初日に上程された議案は、補正予算二件、条例改正三件、事件議決七件の十二議案です。このうち固定資産評価審査委員と公平委員の選任については、九日に採決が行われ、同意されました。

また、堀市長は、初日に次のように市政の概況について報告しました。

冷夏に伴う農業の災害対策

七月から九月にかけての低温長雨に伴う日照不足等の異常気象、さらには九月十一日の台風十三号の直撃により、農作物に甚大な被害を受けており、市としては、八月二十二日に山口市冷夏対策協議会を設け、被害防止に努めてきましたが、農作物の被害概算額は、十五億四百万円に達しました。

被災農家の救済のため、十月一日に山口市農業災害対策協議会を設置して、融資対策事業、救農土木事業、いもち病緊急防除対策事業により、被災農家の救済策を講じておるところです。

主な議案

- 一般会計予算 一億八千四百五十余万円追加
- スペインのパンプローナ市との姉妹都市提携一周年記念行事費、老人福祉関係費、転作促進対策特別事業費などの歳出に一億八千四百五十四万二千円を追加し、予算総額を百八十六億二千

民生(児童)委員決まる

新任41人、再任144人

- 任期満了に伴う民生(児童)委員一八五人(新任四一人、再任一四一人)の委嘱替えが、十二月二日付で行われました。
- 平均年齢は六十歳で、最高年齢者は七十四歳、最年少者は三十四歳です。
- 任期は昭和五十八年十一月末日までの三年間です。
- 新任の民生(児童)委員の氏名、住所は次のとおりです。
- (敬称略)
- 〔大殿〕▽得平久太(大殿大路)▽立野貞子(金古曾町)▽前野家一(大市町)
 - 〔白石〕▽吉見幸子(中市町)▽大谷久夫(駅通り二丁目)▽徳本繁子(黄金町)▽棟近博(中河原)▽清水輝三(中央一丁目)▽湯田〕▽小柳三次(朝倉町)▽西村談(赤妻町)▽平岡和嘉(楠木町)▽林博邦(泉町)▽仁保〕▽有吉正光(野上)▽岡崎幾定(丸山)
 - 〔小鷗〕▽伊藤サキ子(四区)▽江崎美代子(七区)▽熊崎澄江(十区)▽岡村虎雄(十六区)▽宮野〕▽古屋俊明(熊坂)▽藤井孝宗(上恋路)▽江口生子(桜島団地)
 - 〔吉敷〕▽北村幸雄(中尾西)▽河崎保夫(赤田)▽富金原敬男(中村)
 - 〔平川〕▽徳原三佐子(古曾中原)▽深野孝次(指田)▽徳光エイ(岡小路)
 - 〔大蔵〕▽倉重博徳(上湯田上)▽斎藤美裕子(和田)
 - 〔陶〕▽柳井信男(丸尾上)▽青木弘明(丸尾北)
 - 〔鑄銭司〕▽大枝薫(畑)
 - 〔名田島〕▽赤松洋子(島上)
 - ▽山根俊男(東開作)
 - 〔秋穂二島〕▽中川公一(萩宣)▽山縣知男(仁光寺)
 - 〔嘉川〕▽竹内正實(赤坂)
 - ▽西村好夫(西本郷)
 - 〔佐山〕▽久保田幹夫(須川前)▽信田キエ(佐山西)
 - ▽和田光江(小路)

八百二十九万五千円にする。

職員恩給年額の増額

恩給法等の一部改正に伴い、昭和五十五年四月分から三・四割プラス三千二百円引き上げるとともに最低保障額、公務関係遺族扶助料を増額するほか、寡婦・遺族加算の改善を行う。

市営ふしの第一墓地と第二墓地を設置

都市計画事業、東山通り・下矢原線の道路改良工事により、三和町の共同墓地の移転に伴いその代替として、三和町一七四の一の二に「ふしの第一墓地」を

同一六七三に「ふしの第二墓地」を設置する。

公共下水道工事請負契約の変更

工事請負額四億九千九十二万六千円を五億一千八百九十四万九千円に変更する。

固定資産評価審査委員5人の選任に同意

十二月二十三日で任期満了となる固定資産評価審査委員に、次の五人を選任しました。

(敬称略)

・柴崎栄治(61・小鷗・新任)

・野村治輔(84・湯田温泉二丁目・再任)

十二月三十一日で任期満了の丘幾司氏(60・中河原町)の再任に同意しました。

公平委員に丘幾司氏を再任

・縄田貞二(71・嘉川・再任)

水道局人事異動

十二月一日付

▽〔解〕兼浄水課管理係長石津正文▽浄水課管理係長塩見剛紀▽業務課第二係長田村雪敏▽簡易水道係長増本博昭▽工務課建設係主任佐久間崇

(3)

早期療育と 福祉サービス

障害者福祉都市づくりを推進するため調査や審議をしている市障害者福祉都市推進協議会では、心身障害児早期療育専門部会と福祉サービス専門部会を設置しています。早期療育専門部会の初会合を十一月十九日に、福祉サービス専門部会を二十五日に開きました。今後は、それぞれの部会で協議を重ね、ひろくみんなの意見を聞きながら事業を進めることとなります。

心身障害児早期療育は
検診と適切な訓練で

早期療育事業は、障害児の障害をできるだけ早く発見し、治療と教育を個別に行い、障害の取り除きと軽減をはかるために、早期の検診と適切な療育訓練を組織的に推進しようとするもので、専門部会は、中央児童



あなたを盲人がとる ようにしてください

ひろくみんなの意見をきく

専門部会が発足

着々と進行中 障害者福祉都市



福祉サービス事業のひとつとして手話通訳者の活躍が期待されています(ろうあ者と会話中手話通訳者、山本和恵さん)

相談所や山口保健所など十団体の初会合では、これらの団体で現在障害児対策として実施している業務とその内容、業務遂行上の問題点や、障害児対策を進めていくうえでの情報交換や意見・要望などが出されました。

福祉サービスで障害者の
ハンディキャップを軽減

福祉サービス事業は、障害者の心身機能の程度や態様、意思などを考慮して、在宅サービスや施設サービスを実施し、地域や家庭で生活するうえで、いろいろなハンディキャップを軽減しようとするもので、専門部会にはボランティアグループ連絡協議会や盲人福祉協会など十二の団体や個人で構成されています。

初会合では、市が今年度計画

している、次の項目について協議しました。

ろうあ者緊急カードの支給、振動ベルの支給、手話通訳者の設置、ボランティアの養成及び活動用具の購入、補聴器・電動タイプ・車いすの配置・手書き電話の設置、簡易浴そうの購入や障害者が安定した職につくために、職業安定所を中心にした就労促進懇談会の設置など。

障害者福祉事業の推進は
市民の理解と協力で

障害者の福祉対策事業は、今年度は四千万円の予算で進められますが、経費の投入や施設の改善だけで足りるものではありません。施設の整備などあわせて、市民一人ひとりの障害者に対する正しい理解と協力があってこそ、はじめて名実共に障害者福祉都市といえます。

大内氏館跡発掘調査

館跡に具体性帯びる 庭園跡や古井戸を発見



手積み小口石の自然石法で作られた古井戸

館の規模や生活をしのばせる
—庭園跡・土塁・古井戸—

発掘された遺構で、特に注目されるものは、庭園跡や土塁跡で、大内氏館跡の規模を推定していくうえで、貴重な資料となります。庭園跡はその石組みやみぞ跡から、かなり大きな庭園であったことが想像されます。また、古井戸は当時の生活をしのばせるものとして、今後、さらに調査が進められます。

鑑定を待つ
貴重な遺物

発掘された遺物は、みかん箱にして二百箱を超える量で、その大半が瓦類です。瓦の中には、金・銀色の瓦や鎌倉時代の瓦もあります。

中でも、土製の
如來像(厚さ二)



龍福寺境内での発掘作業。発掘された貴重な遺物の管理・保存をどうするか今後の大きな課題です



石で作られた花押押し型。現在、八木充山大教授らがだれのものかを解明中です



「私たちのまち山口」 東の玄関口 小鯖地区を紹介

毎週日曜日午前十一時五十分から五十分間、TYSテレビで放映している「私たちのまち山口」では、十二月二十一日と一月四日に、中国自動車道が走り、東の玄関口として発展を続ける小鯖地区をたずねます。

開発で住宅団地ができ市街化が進む模様や、正田山のストレッチクック場、溪谷美をみせる鳴滝の紹介をします。

「市からのお知らせ」も隔週ごとに放映しています。

